

トラクター用施肥機

サンソワール G-F 10
G-F 10B
G-R 10
G-R 10B

散布量説明書



この製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ずこの **取扱説明書** をお読みください。

間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

もくじ

- ・ 「車速連動かんたん設定」の手順 . . . 1
- ・ 車速連動かんたん設定 ダイアル目安表 . . . 2~4
- ・ 「車速連動きっちり設定」の手順 . . . 5~6
- ・ 車速連動きっちり設定
1分間あたりの落下重量目安表 . . . 7~9
- ・ 手動モードでの施肥量の調節方法 . . . 10~12
- ・ 散布データ記録表 . . . 13

「車速連動かんたん設定」の手順

「車速連動かんたん設定」は、散布資材ごとにあらかじめ計算された表からダイヤル目盛を簡易的に決める設定方法です。様々な条件によって散布量は異なりますので、あくまでも目安として使用してください。実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

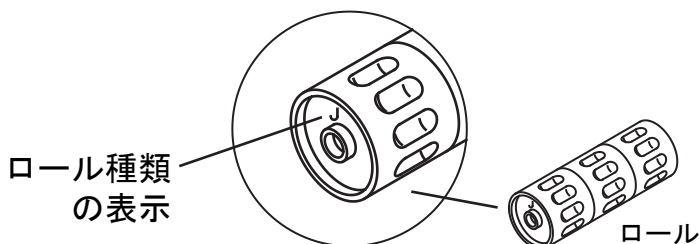
ここでは例として、粒状肥料(比重1.0)をロータリ幅1.5mのトラクタで10a当り80kg散布することとします。

2～3ページの散布目安表をご参照の上、下記①～⑥の手順に従って設定を行ってください。

- ① 散布目安表から、ご使用されるトラクターのロータリー耕うん幅を選びます。 [〇〇]…例 [1.5 m]
- ② 10a当りの散布量を選びます。(ホッパーの右と左の散布量を別々に設定する場合、目安表の散布量は半分の数値(ダイヤル目盛)を使用してください。)
- ③ ロールの種類(K, J, H)とダイヤル目盛を決めます。

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a														
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400	
1.0 m	K															
	H															
1.2 m	K															
	H															
1.4 m	K															
	J															
1.5 m	K	2.9	4.4	5.9	7.3											
	J				2.8	3.3	4.4	5.6	6.7							
	H						2.7	3.3	4.1	5.4	6.8					
1.6 m	K															
	H															

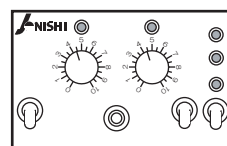
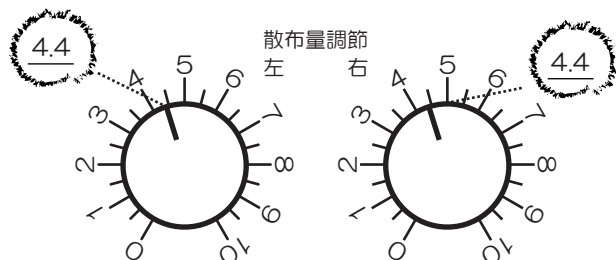
- ④ ロールの種類を③で決めたロールに組み替えます。
(出荷時は「J」がセットされています。)
種類の表示はロール側面に記しています。



ロール種類	
K	少量まき
J	標準
H	多量まき

注) 付属するロールは仕様により異なります。

- ⑤ コントロールBOXのダイヤルを③の目盛に合わせます。



コントロールBOX

- ⑥ 設定完了。必ず模擬散布を行って散布量が適切であることを確認してください。
散布量に誤差がある場合はダイヤル目盛で調整して再度散布量確認を行ってください。

車速連動かんたん設定 ダイアル目盛目安表

粒状肥料（粒径 2～5ミリ、比重 1.0）

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a													
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400
1.0 m	K		2.9	3.9	4.9	5.9	7.8								
	J						3.0	3.7	4.4	5.6	7.4				
	H									2.7	3.6	4.5	5.4	6.3	7.2
1.2 m	K		3.5	4.7	5.9	7.1									
	J						3.6	4.4	5.3	6.7					
	H									3.3	4.3	5.4	6.5		
1.3 m	K		3.8	5.1	6.4	7.6									
	J					2.9	3.8	4.8	5.8	7.2					
	H								2.8	3.5	4.7	5.9	7.1		
1.4 m	K	2.7	4.1	5.5	6.9	8.2									
	J					3.1	4.1	5.2	6.2						
	H								3.0	3.8	5.1	6.3			
1.5 m	K	2.9	4.4	5.9	7.3										
	J				2.8	3.3	4.4	5.6	6.7						
	H							2.7	3.3	4.1	5.4	6.8			
1.6 m	K	3.1	4.7	6.3	7.8										
	J				3.0	3.6	4.7	5.9	7.1						
	H							2.9	3.5	4.3	5.8	7.2			
1.7 m	K	3.3	5.0	6.7	8.3										
	J				3.1	3.8	5.0	6.3							
	H							3.1	3.7	4.6	6.2	7.7			
1.8 m	K	3.5	5.3	7.1											
	J				3.3	4.0	5.3	6.7							
	H							3.3	3.9	4.9	6.5				
1.9 m	K	3.7	5.6	7.4											
	J			2.8	3.5	4.2	5.6	7.0							
	H						2.8	3.4	4.1	5.2	6.9				
2.0 m	K	3.9	5.9	7.8											
	J			3.0	3.7	4.4	5.9	7.4							
	H						2.9	3.6	4.3	5.4	7.2				

ダイヤル目盛

- ・ 散布量の数値は2ホッパー時の散布量です。片側当りの散布量はその半分となります。
- ・ 左右のホッパーで別資材を散布する場合は散布量の半分(1ホッパー分)のダイヤル数値を参考にしてください。
- ・ 実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

車速連動かんたん設定 ダイアル目盛目安表
 粒状肥料（粒径 3～6ミリ、比重 1.4）

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a															
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400	450	500
1.0 m	K			2.7	3.4	4.1	5.4	6.8	8.2								
	J								3.2	4.0	5.3	6.7					
	H											3.4	4.0	4.7	5.4	6.1	6.7
1.2 m	K			3.3	4.1	4.9	6.5	8.2									
	J							3.2	3.8	4.8	6.4						
	H										3.2	4.0	4.9	5.7	6.5	7.3	
1.3 m	K			3.5	4.4	5.3	7.1										
	J						2.8	3.5	4.2	5.2	6.9						
	H										3.5	4.4	5.3	6.1	7.0		
1.4 m	K		2.9	3.8	4.8	5.7	7.6										
	J						3.0	3.7	4.5	5.6							
	H									2.8	3.8	4.7	5.7	6.6			
1.5 m	K		3.1	4.1	5.1	6.1	8.2										
	J						3.2	4.0	4.8	6.0							
	H									3.0	4.0	5.1	6.1	7.1			
1.6 m	K		3.3	4.4	5.4	6.5											
	J						3.4	4.3	5.1	6.4							
	H									3.2	4.3	5.4	6.5				
1.7 m	K		3.5	4.6	5.8	6.9											
	J					2.7	3.6	4.5	5.4	6.8							
	H								2.8	3.4	4.6	5.7	6.9				
1.8 m	K		3.7	4.9	6.1	7.3											
	J					2.9	3.8	4.8	5.8	7.2							
	H								2.9	3.6	4.9	6.1	7.3				
1.9 m	K		3.9	5.2	6.5												
	J					3.0	4.1	5.1	6.1								
	H								3.1	3.8	5.1	6.4					
2.0 m	K	2.7	4.1	5.4	6.8												
	J					3.2	4.3	5.3	6.4								
	H								3.2	4.0	5.4	6.7					

ダイヤル目盛

- ・ 散布量の数値は2ホッパー時の散布量です。片側当りの散布量はその半分となります。
- ・ 左右のホッパーで別資材を散布する場合は散布量の半分(1ホッパー分)のダイヤル数値を参考にしてください。
- ・ 実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

車速連動かんたん設定 ダイアル目盛目安表
ペレット状肥料 (径5ミリ×長さ8ミリ)

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a											
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	
1.0 m	J				2.8	3.3	4.4	5.6	6.7				
	H							3.0	3.6	4.5	5.9	7.4	
1.2 m	J				3.3	4.0	5.3	6.7					
	H						2.9	3.6	4.3	5.4	7.1		
1.3 m	J			2.9	3.6	4.3	5.8	7.2					
	H						3.1	3.9	4.6	5.8			
1.4 m	J			3.1	3.9	4.7	6.2						
	H						3.3	4.2	5.0	6.2			
1.5 m	J			3.3	4.2	5.0	6.7						
	H						3.6	4.5	5.4	6.7			
1.6 m	J			3.6	4.4	5.3	7.1						
	H					2.9	3.8	4.8	5.7	7.1			
1.7 m	J		2.8	3.8	4.7	5.7							
	H					3.0	4.0	5.1	6.1				
1.8 m	J		3.0	4.0	5.0	6.0							
	H					3.2	4.3	5.4	6.4				
1.9 m	J		3.2	4.2	5.3	6.3							
	H				2.8	3.4	4.5	5.7	6.8				
2.0 m	J		3.3	4.4	5.6	6.7							
	H				3.0	3.6	4.8	5.9	7.1				

ダイアル目盛

微粒剤 (ダゾメット剤) ※B仕様(微粒剤仕様)のみ散布可。

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a							
		20	30	40	50	60	80	100	
1.0 m	K	3.8	5.7	7.6					
	J				3.4	4.0	5.4	6.7	
1.2 m	K	4.6	6.9						
	J			3.2	4.0	4.8	6.4		
1.3 m	K	4.9	7.4						
	J			3.5	4.4	5.2	7.0		
1.4 m	K	5.3	8.0						
	J		2.8	3.8	4.7	5.6			
1.5 m	K	5.7	8.6						
	J		3.0	4.0	5.0	6.0			
1.6 m	K	6.1							
	J		3.2	4.3	5.4	6.4			
1.7 m	K	6.5							
	J		3.4	4.6	5.7	6.8			
1.8 m	K	6.9							
	J		3.6	4.8	6.0	7.2			
1.9 m	K	7.2							
	J		3.8	5.1	6.4				
2.0 m	K	7.6							
	J		4.0	5.4	6.7				

ダイアル目盛

- ・ 散布量の数値は2ホッパー時の散布量です。片側当りの散布量はその半分となります。
- ・ 左右のホッパーで別資材を散布する場合は散布量の半分(1ホッパー分)のダイアル数値を参考にしてください。
- ・ 実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

「車速連動きっちり設定」の手順

「車速連動きっちり設定」は、1分間あたりの散布量を定置で量ることで散布精度を良くすることができる設定方法です。ご使用の散布資材に近いものが「車速連動かんたん設定」の目安表に無い場合や、定置であらかじめ散布精度を高めたいときにこの設定方法を利用します。設定完了後は必ず実際に散布する前に模擬散布を行って散布量を確認してください。

ここでは例として、粒状肥料(比重1.0)をロータリー幅1.5mのトラクタで10a当り80kg散布することとします。
下記①～⑨の手順に従って設定を行ってください。

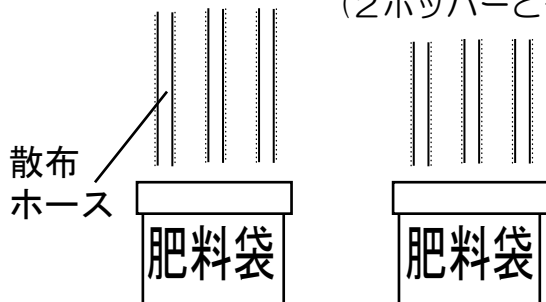
① 散布機をトラクターに取り付けて散布資材を投入します。(散布可能な状態にしておきます。)

② 前ページの「車速連動かんたん設定」の手順に従い、あらかじめロールの種類とダイヤル目盛を設定しておきます。例の場合、ロールは「J」、ダイヤル目盛は「4.4」です。

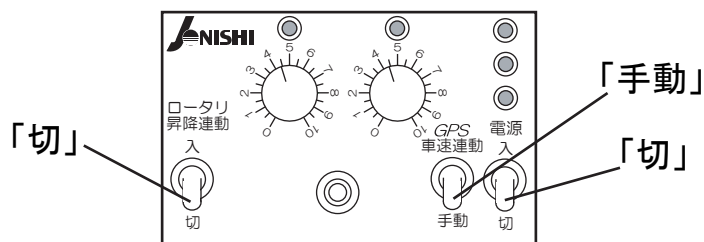
車速連動かんたん設定 ダイヤル目盛目安表
粒状肥料 (粒径 2~5ミリ、比重 1.0)

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a													
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400
1.5 m	J	2.9	4.4	5.9	7.3		4.4	5.6	6.7						
						2.8	3.3	4.4	5.6	6.7					
								2.7	3.3	4.1	5.4	6.8			

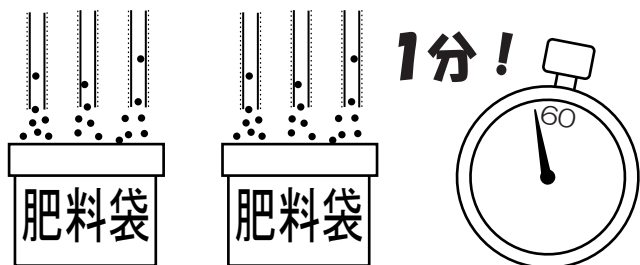
③ 落下する散布資材の重量を量るために散布ホースの先に肥料袋をセットします。(2ホッパーとも)



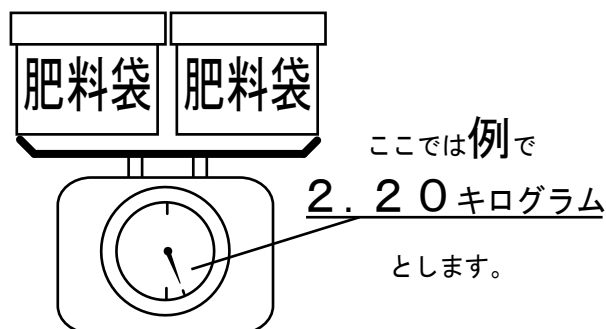
④ コントロールBOXの電源とロータリー昇降連動スイッチを「切」にしてから手動モードにします。



⑤ 電源を「入」にすると同時に散布を開始して時計で1分間をはかります。
1分経過と同時に電源を「切」にして散布を止めます。このとき、トラクタのエンジンをかけて作業時のエンジン回転数にしてください。そうしないと電圧が変化する場合があります散布精度に影響します。また、肥料が落下していることを確認してください。



⑥ 重量をはかります。
このとき、正確に重量をはかることで散布精度を向上することができます。



- ⑦ 7～9ページの散布目安表「車速連動きっちり設定 1分間あたりの落下重量」から目標の1分間あたりの落下重量をさがします。

車速連動きっちり設定 1分間あたりの落下重量 目安表
粒状肥料（粒径 2～5ミリ、比重 1.0）

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg/10a														
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400	
1.5 m	K	0.63	0.94	1.25	1.56											
	J				1.56	1.88	2.50	3.13	3.75							
	H							3.13	3.75	4.69	6.25	7.81				

目標の1分間あたりの落下重量

今回の例では、ロータリー幅が1.5mで、10a当り80kg散布なので、上表の例のように目標の1分間あたりの落下重量量は 2.50 キログラム となります。

⑥での実際の落下重量が 2.20 キログラム でしたので、

$$2.20 \div 2.50 = 0.88 \text{ (88\%)}$$

目標の1分間あたりの落下重量を 100% とすると、12% 少ない散布量設定となります。

- ⑧ さらに目標に近づけたいときは、ダイヤル目盛を微調整して⑤～⑥を繰り返します。1分間あたりの落下重量を目標に近づけることによって散布精度を良くすることができます。

- ⑨ 設定完了。必ず模擬散布を行って散布量が適切であるかを確認してください。散布量に誤差がある場合はダイヤル目盛で調整して再度散布量確認を行ってください。

車速連動きつちり設定 1 分間あたりの落下重量 目安表

粒状肥料 (粒径 2~5ミリ、比重 1.0)

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg / 1 0 a													
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400
1.0 m	K		0.63	0.83	1.04	1.25	1.67								
	J						1.67	2.08	2.50	3.13	4.17				
	H									3.13	4.17	5.21	6.25	7.29	8.33
1.2 m	K		0.75	1.00	1.25	1.50									
	J						2.00	2.50	3.00	3.75					
	H									3.75	5.00	6.25	7.50		
1.3 m	K		0.81	1.08	1.35	1.63									
	J					1.63	2.17	2.71	3.25	4.06					
	H								3.25	4.06	5.42	6.77	8.13		
1.4 m	K	0.58	0.88	1.17	1.46	1.75									
	J					1.75	2.33	2.92	3.50						
	H								3.50	4.38	5.83	7.29			
1.5 m	K	0.63	0.94	1.25	1.56										
	J				1.56	1.88	2.50	3.13	3.75						
	H							3.13	3.75	4.69	6.25	7.81			
1.6 m	K	0.67	1.00	1.33	1.67										
	J				1.67	2.00	2.67	3.33	4.00						
	H							3.33	4.00	5.00	6.67	8.33			
1.7 m	K	0.71	1.06	1.42	1.77										
	J				1.77	2.13	2.83	3.54							
	H							3.54	4.25	5.31	7.08	8.85			
1.8 m	K	0.75	1.13	1.50											
	J				1.88	2.25	3.00	3.75							
	H							3.75	4.50	5.63	7.50				
1.9 m	K	0.79	1.19	1.58											
	J			1.58	1.98	2.38	3.17	3.96							
	H						3.17	3.96	4.75	5.94	7.92				
2.0 m	K	0.83	1.25	1.67											
	J			1.67	2.08	2.50	3.33	4.17							
	H						3.33	4.17	5.00	6.25	8.33				

1 分間あたりの落下重量

(kg)

- ・ 散布量の数値は 2 ホッパー時の散布量です。片側当りの散布量はその半分となります。
- ・ 左右のホッパーで別資材を散布する場合は散布量の半分 (1 ホッパー分) の落下重量を参考にしてください。
- ・ 実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

車速連動きっちり設定 1 分間あたりの落下重量 目安表

粒状肥料 (粒径 3~6ミリ、比重 1.4)

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg / 1 0 a															
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250	300	350	400	450	500
1.0 m	K			0.83	1.04	1.25	1.67	2.08	2.50								
	J								2.50	3.13	4.17	5.21					
	H										5.21	6.25	7.29	8.33	9.38	10.42	
1.2 m	K			1.00	1.25	1.50	2.00	2.50									
	J							2.50	3.00	3.75	5.00						
	H									5.00	6.25	7.50	8.75	10.00	11.25		
1.3 m	K			1.08	1.35	1.63	2.17										
	J						2.17	2.71	3.25	4.06	5.42						
	H									5.42	6.77	8.13	9.48	10.83			
1.4 m	K		0.88	1.17	1.46	1.75	2.33										
	J						2.33	2.92	3.50	4.38							
	H									4.38	5.83	7.29	8.75	10.21			
1.5 m	K		0.94	1.25	1.56	1.88	2.50										
	J						2.50	3.13	3.75	4.69							
	H									4.69	6.25	7.81	9.38	10.94			
1.6 m	K		1.00	1.33	1.67	2.00											
	J						2.67	3.33	4.00	5.00							
	H									5.00	6.67	8.33	10.00				
1.7 m	K		1.06	1.42	1.77	2.13											
	J					2.13	2.83	3.54	4.25	5.31							
	H								4.25	5.31	7.08	8.85	10.63				
1.8 m	K		1.13	1.50	1.88	2.25											
	J					2.25	3.00	3.75	4.50	5.63							
	H								4.50	5.63	7.50	9.38	11.25				
1.9 m	K		1.19	1.58	1.98												
	J					2.38	3.17	3.96	4.75								
	H								4.75	5.94	7.92	9.90					
2.0 m	K	0.83	1.25	1.67	2.08												
	J					2.50	3.33	4.17	5.00								
	H								5.00	6.25	8.33	10.42					

1 分間あたりの落下重量

(kg)

- ・ 散布量の数値は 2 ホッパー時の散布量です。片側当りの散布量はその半分となります。
- ・ 左右のホッパーで別資材を散布する場合は散布量の半分 (1 ホッパー分) の落下重量を参考にしてください。
- ・ 実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

車速連動きっちり設定 1分間あたりの落下重量 目安表
 ペレット状肥料 (径5ミリ×長さ8ミリ)

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg / 1 Oa										
		20	30	40	50	60	80	100	120	150	200	250
1.0 m	J				1.04	1.25	1.67	2.08	2.50			
	H							2.08	2.50	3.13	4.17	5.21
1.2 m	J				1.25	1.50	2.00	2.50				
	H						2.00	2.50	3.00	3.75	5.00	
1.3 m	J			1.08	1.35	1.63	2.17	2.71				
	H						2.17	2.71	3.25	4.06		
1.4 m	J			1.17	1.46	1.75	2.33					
	H						2.33	2.92	3.50	4.38		
1.5 m	J			1.25	1.56	1.88	2.50					
	H						2.50	3.13	3.75	4.69		
1.6 m	J			1.33	1.67	2.00	2.67					
	H					2.00	2.67	3.33	4.00	5.00		
1.7 m	J		1.06	1.42	1.77	2.13						
	H					2.13	2.83	3.54	4.25			
1.8 m	J		1.13	1.50	1.88	2.25						
	H					2.25	3.00	3.75	4.50			
1.9 m	J		1.19	1.58	1.98	2.38						
	H				1.98	2.38	3.17	3.96	4.75			
2.0 m	J		1.25	1.67	2.08	2.50						
	H				2.08	2.50	3.33	4.17	5.00			

1分間あたりの落下重量
(kg)

微粒剤 (ダゾメット剤) ※B仕様(微粒剤仕様)のみ散布可。

ロータリー 耕うん幅	ロール	散布量 kg / 1 Oa						
		20	30	40	50	60	80	100
1.0 m	K	0.42	0.63	0.83				
	J				1.04	1.25	1.67	2.08
1.2 m	K	0.50	0.75					
	J			1.00	1.25	1.50	2.00	
1.3 m	K	0.54	0.81					
	J			1.08	1.35	1.63	2.17	
1.4 m	K	0.58	0.88					
	J		0.88	1.17	1.46	1.75		
1.5 m	K	0.63	0.94					
	J		0.94	1.25	1.56	1.88		
1.6 m	K	0.67						
	J		1.00	1.33	1.67	2.00		
1.7 m	K	0.71						
	J		1.06	1.42	1.77	2.13		
1.8 m	K	0.75						
	J		1.13	1.50	1.88	2.25		
1.9 m	K	0.79						
	J		1.19	1.58	1.98			
2.0 m	K	0.83						
	J		1.25	1.67	2.08			

1分間あたりの落下重量
(kg)

- ・散布量の数値は2ホッパー時の散布量です。片側当りの散布量はその半分となります。
- ・左右のホッパーで別資材を散布する場合は散布量の半分(1ホッパー分)の落下重量を参考にしてください。
- ・実際に散布する前に必ず模擬散布を行って散布量を確認してください。

手動モードでの施肥量の調節方法 (ダイヤル目盛設定方法)

当表による数値は目安です。肥料の形状によって差がでますので、ご了解願います
(正確には単位時間当りの落下量を計測する方法によります)

散布量調節ダイヤルの設定方法

- ①表-1により10a(1反)当たりの作業時間を設定します。
- ②反当たり作業時間と反当たり施肥量の両方の数値によって、該当する肥料の表-2～表-4からダイヤル目盛を求めます。

表-1 の見方

10a(1反)にかかる作業時間を求めるには

- ・作業時のトラクターの車速をトラクターの取扱説明書より求めます。
- ・ロータリー幅を調べます。

下表の車速とロータリー幅の交わるところが10aにかかる作業時間となります。(単位:分)
なお、表はスリップ損失12%(1.12)が掛けてあります。

例) ロータリー幅が1.8mで車速が1.0km/hとする時 作業時間=37分/10a

表-1

車速 m-列-幅	0.8 km/h	1.0 km/h	1.25 km/h	1.5 km/h	1.75 km/h	2.0 km/h	2.5 km/h	3.0 km/h	3.5 km/h	4.0 km/h	4.5 km/h
1.0m	84	67	54	44	38	33	27	22	19	17	15
1.2m	70	56	45	37	32	28	22	19	16	14	12
1.3m	65	52	41	34	30	26	21	17	15	13	11
1.4m	60	48	38	32	27	24	19	16	14	12	11
1.5m	56	45	36	30	26	22	18	15	13	11	10
1.6m	53	42	34	28	24	21	17	14	12	11	9
1.7m	49	40	32	26	23	20	16	13	11	10	9
1.8m	47	37	30	25	21	19	15	12	11	9	8
1.9m	44	35	28	24	20	18	14	12	10	9	8
2.0m	42	34	27	22	19	17	13	11	10	8	7

表-2 ~ 表-4 の見方

- ①左端の欄は反当たり作業時間を表します。
- ②最上段の欄はご希望の反当たりの施肥量を表します。
 - ・左のG-10は100ℓ（2ホッパー）を示します。
 - ・また、4～6本はホースの本数です。ご使用のタイプの欄を見て下さい。
- ①と②の各数値の行の直交点が求めるダイヤル目盛となります。
 - 例) G-10(6本ホース)でヨウリン 10a 当たり 60 kgを 31 分で散布しようとする時
ダイヤル目盛は 3.5 となります。

表-2

粒剤肥料 (粒径 3~2ミ)		10アール当たりの施肥量 (kg)										
G-10	4本	27	40	53	67	80	100	133	167	200	266	300
	6本	40	60	80	100	120	150	200	250	300	400	450
10アール当たりの作業時間(分)	7	8.3										
	11	6	8.3									
	13	5	7.5									
	15	4.5	6.5	8.3								
	18	4	5.5	7	8.3							
	22	3.5	4.5	6	7.5	8.3						
	27	3	4	5	6	7	8.3					
	31	2.8	3.5	4.5	5.5	6	7.5	9				
	37	2.5	3	4	4.5	5.5	6.5	8.3				
	46		2.5	3.5	4	4.5	5.5	7	8.3			
	56			3	3.5	4	4.5	5.5	7	8.3		
	66			2.8	3	3.5	4	5	6	7.5		
	84			2.5	2.5	3	3.5	4	5	5.5	8.5	8.3

表-3

粒剤肥料 (粒径 2~1ミ)		10アール当たりの施肥量 (kg)										
G-10	4本	13	20	27	40	53	67	80	100	133	167	200
	6本	20	30	40	60	80	100	120	150	200	250	300
10アール当たりの作業時間(分)	5	9										
	7	7	9									
	11	5	7	8.5								
	13	4.2	6.2	7.8								
	15	3.8	5.5	5.8	9							
	18	3.5	4.5	6	8							
	22	3	3.8	5	7	8.5						
	27	2.6	3.5	4.2	6	7.5	8.5					
	31	2.5	3.1	3.8	5.3	6.5	7.5	8.5				
	37	2.2	2.8	3.2	4.5	5.8	7	7.5	9			
	46			2.9	3.8	4.8	6	7	7.6			
	56			2.5	3.2	4	5	6	7	8.2		
	66				3	3.5	4.3	5	6.2	7.5	8.5	
	84				2.6	3.2	3.5	4.3	5	6.5	7.5	8.5

表-4

パレット状肥料 (径 3mm×長さ 10mm)		10アール当たりの施肥量 (kg)									
G-10	4本	27	40	53	67	80	93	107	120	133	147
	6本	40	60	80	100	120	140	160	180	200	220
10アール当りの作業時間 (分)	7										
	11										
	13										
	15	9									
	18	7.5									
	22	7	9								
	27	5.8	7.5								
	31	5.2	7	8.5							
	37	4.8	6	7.5	9						
	46	4	5.2	6.5	7.4	9					
56	3.5	4.5	5.5	6.5	7.5	8.5					
66	3	4	5	5.5	6.5	7.5	8	9			
84		3.5	4.2	5	5.5	6.5	7	7.3	7.8	9	

ダイヤル目盛

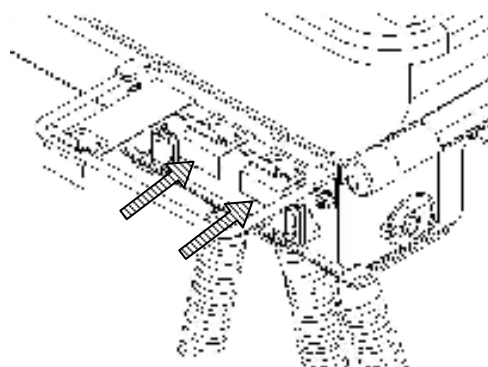
参考) 単位時間当たりの計測方法

もう少し正確にダイヤルを設定したい場合は、事前に定置で繰出テスト (単位時間当たり量計測) を行って下さい。

①計算により目標値 (ホース1本の1分当たりの量) を求めます。

$$\frac{\text{1反当たりの散布量 (kg)}}{\text{1反当たりの作業時間 (分)} \times \text{ホースの本数}} = \text{ホース1本の1分当たりの量 (kg)}$$

②開閉シャッターを1ヶ所だけ開け (ホース1本のみ出るように) ホッパーに肥料を入れます。



③表から (仮の) ダイヤル目盛を合わせて1分間の量を測定します。

④測定結果が目標値に近づくようにダイヤル目盛を調節してテストを繰り返し、最良の位置を決定して下さい。

散布データ記録表

作 目	肥 料 名	反当施肥量	施肥モード	ダイヤル目盛 左 / 右	備 考
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	
			<input type="checkbox"/> 車速連動 <input type="checkbox"/> 手動	/	

